

第91回総会

日時：平成23年5月17日（火）17時00分～19時00分
場所：大阪弥生会館

第1号議案：一般社団法人への移行認可申請に関する件
（定款改定案の承認と申請書類の作成及び申請後、定款等において細部に修正が必要になった場合には、理事会一任とする件の承認）原案通り承認された。

第2号議案：平成22年度事業報告及び収支決算承認の件
未来基金、東北関東大震災への寄附400万円を含む支出、収入不足を補うための事業推進基金の取り崩し1,500万円を含む収支決算が原案通り承認された。

第3号議案：平成23年度事業計画及び収支予算承認の件
公益社団法人から一般社団法人への移行認可の為の作業を含む事業計画、事業推進基金の取り崩し（300万円）を含む平成23年度予算が原案通り承認された。

第4号議案：第45期工業会評議員選任の件
候補者79名全員が選任を承認され、会長が即座に任命した。

第5号議案：第45期工業会理事・監事及び会長・副会長選任の件

総会を一時休会し、別室で開催された評議員会からの推薦通り、役員を選出を行った。理事・監事・会長・副会長は次の通り。

会長 鈴木 胖(電気33)
副会長 藤井 宏一(冶金26) 副会長 西村 正(機械36)
理事 原 茂太(冶金38) 理事 大川真一郎(電気32)
理事 豊田 政男(溶接42) 理事 松井 保(土木38)
理事 池田 博昌(通信34) 理事 馬場 章夫(応化46)
理事 河崎善一郎(通信48) 理事 新田 保次(土木48)
理事 城野 政弘(機械38) 理事 伊藤 信久(精密42)
理事 日根野正和(応物42) 理事 友廣 康二(土木46)
理事 原島 俊(醜醇47) 理事 笠井 秀明(応物49)
監事 高松 智(醜醇44) 監事 野村 眞(産機53)
監事 大崎 幸彦(石油58)

平成22年度 事業報告

1. 講演会・講習会・見学会等の開催による科学技術の振興並びに知識の啓発

〔講演会の開催或いは援助〕

科学技術に関する専門的知識の啓発活動の一環としての講演会、また研究者が各研究分野において研究の成果を発表し、広く科学技術の専門的知識の現状を理解してもらう講演会を開催或いは援助した。その件数は6件。

(1) 平成22年5月14日（金）

大阪大学工業会東京支部 講演会
演題及び講師

〔大阪大学の産学連携 Industry on Campus〕

大阪大学大学院工学研究科長 馬場 章夫 氏

(2) 平成22年7月3日（土）

大阪冶金会 講演会

演題及び講師

〔半導体素子の評価分析技術〕

(株) 東芝研究開発センター LSI 基盤技術ラボラトリー

主任研究員 竹野 史郎 氏

〔チタン系及びタングステン系硬質セラミック材料の開発研究〕

秋田大学評議員・大学院工学資源学研究所副研究科長

材料工学専攻 教授 泰松 齊 氏

(3) 平成22年11月4日（木）

吹田祭 講演会

演題及び講師

〔自然に学びそして環境問題に取り組む〕

元 JR 西日本技術開発室長兼試験実施部長

仲津 英治 氏

〔ノルディックウォーキングと健康〕

大阪大学大学院大学教育実践センター 准教授

藤田 和樹 氏

(4) 平成22年12月4日（土）

大阪大学工業会機械部会 講演会

演題及び講師

〔最近の機械工学専攻の紹介〕

大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻長 教授

竹内 芳美 氏

〔材料力学におけるサイズの効果〕

大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授

渋谷 陽二 氏

〔制御工学のパラダイムシフト物語〕

大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授

大須賀 公一 氏

(5) 平成23年3月9日（水）

大阪大学工業会大阪支部 講演会

演題及び講師

〔ウォーキングについての今昔文化の比較

—伊勢参り 132Km と歩いて治す健康法〕

特定非営利活動法人 淀屋橋健康増進センター

理事長

伊藤 健司 氏

(6) 平成23年3月22日（火）

大阪冶金会 講演会

演題及び講師

〔鉄は面白い～社会に出られる方へのメッセージ〕

新日本製鉄（株）執行役員 製鉄技術部

製鉄技術部長

三輪 隆 氏

〔社会人・企業向け教育講座の開催〕

今年度から工学研究科と共同で開催することになった社会人教育講座（産学高分子塾及び個別企業のニーズに合わせたカリキュラムによる出張高分子塾）を2回開催した。

・第1回出張高分子塾を1月19日（木）、積水化成工業（株）総合研究所に向き実施した。

講義科目 「ゲル」

〔粘着・接着〕

担当講師 宇山 浩 教授、井上 正志 教授

・第2回出張高分子塾を3月7日（月）～9日（水）

(株) クラレつくば研究センターに向き実施した。

講義科目 「高分子構造の統計的な理解」

〔高分子熱物性論〕

〔高分子の熱特性・力学特性〕

〔高分子反応の基礎〕

〔高分子レオロジー〕

担当講師 宇山 浩 教授、関 修平 教授、

井上 正志 教授

来年度は産学高分子塾を7月29日（金）・30日（土）に出張高分子塾を秋に開催の予定。

・第35回数学講座を7月29日（木）・30日（金）に大阪大学中之島センター講義室で開催した。演題及び講師は次

の通り。

(1) 「信頼性」

大阪大学名誉教授 西田 俊夫 氏

(2) 「マルコフ連鎖のカップリング」

大阪大学大学院基礎工学研究科教授 長井 英生 氏

(3) 「ユークリッド幾何と射影幾何」

大阪大学名誉教授 難波 誠 氏

[見学会・講演会の開催]

多くの一般の人に対し、科学技術に関する知識の啓発のため、日頃見ることのできない工場や施設、構造物、建築・土木の工事現場等の見学会を東京、大阪で開催する。現場の関係官庁職員や関係企業職員の方々に、講演・説明をお願いする等支援を得ながら実施した。

(1) 平成 22 年 6 月 11 日 (金)

大阪大学工業会大阪支部でテクノフロント 2010「新たな大阪の玄関口一駅と街との融合を見る」を開催。

演題及び講師

「大阪駅北地区の街づくり構想と大阪駅開発プロジェクトについて」

JR 西日本創造本部大阪ターミナル開発チーム

課長 宮崎 博司 氏

「工事概要説明」

大阪駅統括工事事務所 所長 川上 宏伸 氏

見学：大阪駅工事現場

(2) 平成 22 年 8 月 7 日 (土)

・大阪大学工業会東京支部でサントリー (株) 商品開発センターを見学。

演題及び講師

「サントリー (株) 開発部門の概要、ウイスキーの品質とものづくりへのこだわり、オリジナル技術による商品開発について」

商品開発事業部 スペシャリスト 坂口 正明 氏

「ザ・プレミアムモルツの美味しさ」

商品開発事業部 本埜 栄一 氏

・大阪大学工業会大阪支部でキリンビール (株) 神戸工場を見学。

演題及び講師

「のどごし」

品質保証担当部長 佐々木 宣義 氏

(3) 平成 23 年 2 月 4 日 (金)

大阪大学工業会大阪支部で江井ヶ嶋酒造 (株) を見学

演題及び講師

「江井ヶ嶋酒造の歴史」

取締役社長 平石 幹郎 氏

[第 3 回展示会の開催]

大阪大学大学院工学研究科・工学部並びに大阪大学工業会の科学技術に関する調査・研究活動の成果を広く知っていただくとともに、一般の人に科学技術に慣れ親しんでいただくための展示会を 8 月 28 日 (土)、29 日 (日) に開催した。

今回のテーマは身近で必ず使用しているが、その原理をあまり知らない「各種発電の原理」について、分かりやすく解説したパネルを展示した。450 名を超える来場者があった。

[情報配信サービスの実施 (工業会ホームページ)]

科学・技術的な情報、大学・工学研究科や大阪大学工業会或いは関係機関のイベント開催情報等の配信サービスとともに、(社) 大阪大学工業会の予算・決算等の公告の掲載を行うと共に、総会に諮る定款改定案を掲載し広く意見を聞いた。

「TECHNO NET」(研究・科学論文誌) の購入購読をして

おられない方や一般の方にも、掲載に時期のずれはあるもののその内容を工業会ホームページ上に掲載し、広く情報を共有していただいた。

2. 大学における教育・研究活動並びに科学技術に関する調査・研究活動に対する援助及び奨学

[海外交流活動の援助]

イ) 大阪大学大学院工学研究科教員 7 名の海外への研究発表・調査・意見交換の為の出張に対し、その費用の一部を援助した。その総額は 82 万円。

ロ) 大阪大学大学院工学研究科学生 19 名の海外出張に対し、その費用の一部を援助した。その総額は 174 万円。(20 万円は出張時期の関係で 21 年度に支出)

[科学技術に関する調査・研究活動に対する援助として大阪大学未来基金に寄付]

毎年行っている工学研究科への寄付 (30 万円) に加え、大阪大学の創立 80 周年を祝し『大阪大学未来基金』に、「研究支援のため」を条件に、3 月の理事会で決定された 300 万円を寄付した。

[大阪大学工業会賞の授与]

第 3 回大阪大学工業会賞の審査を藤井宏一副会長を審査員長に実施し、下記の 5 件を選出 (副賞 10 万円/件) した。工業会が出した今年のキーワードは、「グローバル化に対する若者の役割」。授与式は、掛下知行教授 (評議員) をはじめ、各副研究科長ご臨席の下、大川真一郎理事より授与した。

早川 純平 応用自然科学分野 (応用化学専攻)

テーマ：「クロラミン塩と単体ヨウ素によるオレフィン類の立体および位置選択的な水系ヨードアミド化」

指導教員：南方 聖司 教授

吉村 英敏 環境・エネルギー工学分野 (環境・エネルギー工学専攻)

テーマ：「生体組織内分子のイメージングに向けたレーザーイオン化顕微質量分析技術の開発」

指導教員：栗津 邦男 教授

秀川 貴彦 地球総合工学分野 (地球総合工学専攻)

テーマ：「杭-地盤系の非線形性を考慮した杭基礎建物の地震応答性状」

指導教員：宮本 裕司 教授

古川 直樹 応用理工学分野 (マテリアル生産科学専攻)

テーマ：「OMVPE 法による Eu 添加 GaN の大気圧成長と高輝度赤色発光ダイオードへの応用」

指導教員：藤原 康文 教授

長谷川 大介 応用自然科学分野 (生命先端工学専攻)

テーマ：「並行複発酵によるバイオエタノール生産を目指した高温耐性酵母 TJ14 の発酵性能評価」

指導教員：原島 俊 教授

3. 研究・科学論文誌等の刊行

・研究・科学論文誌「TECHNO NET」の発行

産業界・学界研究者の研究論文、最新の技術情報、科学評論、大阪大学大学院工学研究科・工学部の調査・研究内容の紹介等を掲載した研究・科学論文誌「TECHNO NET」(A4 版 40 ~ 60 頁) を平成 22 年度に年 4 回刊行した。

収支計算書（一般会計）

（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）

（単位 円）

4. キャリアアップの支援

・キャリア・デザイン・ワークショップの開催

将来科学技術の教育・調査・研究活動の中心的役割を務める学生に対し、キャリア教育プログラムの一環として、工学研究科・工学部と連携し、また企業の協力も得て、ワークショップを開催した。インターンシップに関する情報交換会を6月12日（土）・28日（月）に企業38社の協力の下開催し、昨今の景気を反映してか昨年より一割増の800名の学生が参加した。また産業界における最新情報やインターンシップ情報、企業情報等を企業が直接学生に知らせ、学生が企業から直接興味のある情報を聴き出せるワークショップと、就職に関するセミナーを10月～1月にかけて開催し、学生のキャリアアップの援助、問題解決のための支援を行った。不況の為か参加企業が減少し170社、参加学生は昨年並みの3,000名であった。

5. その他

- ・東北関東大震災の義援金として日本赤十字社を通じ、神戸阪神大震災時と同様に100万円を寄付した（3月の理事会で決定）。
- ・新法人制度対応活動
一般法人への移行認可の準備及び定款の変更案の作成を行った。
- ・新規事業の検討推進。
- ・同窓会活動、支部支援活動の実施

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
利息収入	4,000,000	4,575,202	575,202	
②入会金収入				
入会金収入	0	0	0	
③会費収入				
年会費収入	8,500,000	5,376,000	△ 3,124,000	
終身会費収入	8,500,000	3,492,000	△ 5,008,000	
会費収入計	17,000,000	8,868,000	△ 8,132,000	
④連合会還元会費収入	5,000,000	384,000	△ 4,616,000	
⑤事業収入				
(公益事業収入)				
広告料収入	1,000,000	1,202,600	202,600	広告料 174,000円 4月入金予定
公開講座収入	40,000	731,710	691,710	数学・社会人講座
研究支援事業収入 (収益事業収入)	0	0	0	568,710円(ケラレ) 4月入金予定
キャリアデザイン収入	5,000,000	5,250,000	250,000	
事業収入計	6,040,000	7,184,310	1,144,310	
⑥退職給付引当預金				
取崩収入	0	0	0	
⑦事業推進基金				
取崩収入	3,000,000	15,000,000	12,000,000	
⑧寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
⑨雑収入				
雑収入	0	92,434	92,434	
事業活動収入計	35,040,000	36,103,946	△ 1,063,946	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
(公益事業支出)				
給料手当支出	6,240,000	5,659,985	△ 580,015	
事務所賃借料支出	850,000	798,662	△ 51,338	
研究論文誌発行費	8,000,000	7,154,429	△ 845,571	
教育・研究への援助	300,000	3,000,000	2,700,000	未来基金への寄附(4月15日支払)
講演謝金支出	200,000	144,443	△ 55,557	
研修会費支出	700,000	645,696	△ 54,304	
奨学事業費	700,000	589,390	△ 110,610	工業会賞
支部事業推進費	1,300,000	1,280,000	△ 20,000	
情報配信サービス費 (収益事業支出)	1,600,000	1,575,000	△ 25,000	HPのメンテ
キャリアデザイン支出	260,000	260,000	0	人件費 26万円
事業支出計	20,150,000	21,107,605	957,605	
②管理費				
給料手当支出	6,500,000	5,919,985	△ 580,015	
新法人制度対応費	3,000,000	890,000	△ 2,110,000	往復はがき 880枚 通部はがき 200枚
法定福利厚生費支出	900,000	1,286,651	386,651	
事務所賃借料支出	850,000	798,661	△ 51,339	
会議費支出	700,000	344,567	△ 355,433	
消耗什器備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	200,000	235,276	35,276	
会費等集金費支出	400,000	375,719	△ 24,281	
租税公課支出	750,000	714,600	△ 35,400	
旅費交通費支出	300,000	998,860	698,860	
通信費支出	250,000	265,828	15,828	
システム維持費支出	300,000	126,000	△ 174,000	
東北関東大震災寄付	0	1,000,000	1,000,000	日本赤十字へ
雑支出	1,100,000	1,875,461	775,461	
管理費支出計	15,250,000	14,831,608	△ 418,392	
③他会計への繰入金支出				
特別会計への繰入金	1,000,000	1,000,000	0	海外交流助成金
④特定引当金等支出				
退職給付引当金支出	500,000	500,000	0	
減価償却引当金支出	0	0	0	
終身会費積立金支出	0	0	0	
特定引当金等支出計	500,000	500,000	0	
事業活動支出計	36,900,000	37,439,213	539,213	
事業活動収支差額	△ 1,860,000	△ 1,335,267	524,733	
当期収支差額	△ 1,860,000	△ 1,335,267	524,733	
前期繰越収支差額	1,900,000	3,132,458	1,232,458	
次期繰越収支差額	40,000	1,797,191	1,757,191	

正味財産増減計算書（一般会計）

（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）

（単位 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	4,575,202	4,482,928	92,274
②受取入金			
受取入金	0	0	0
③受取会費			
正会員（含学生）受取会費	8,868,000	9,036,000	△ 168,000
④連合会還元会費収入	384,000	395,000	△ 11,000
⑤事業収益			
(公益事業収益)			
広告事業収益	1,202,600	863,600	339,000
公開講座事業収益	731,710	57,000	674,710
研究支援事業収益	0	0	0
プログラム使用事業収益	0	0	0
人材活用推進事業収益	0	0	0
(収益事業収益)			
キャリアデザイン収益	5,250,000	5,250,000	0
事業収益計	7,184,310	6,170,600	1,013,710
⑥受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
⑦雑収益			
雑収益	92,434	526,278	△ 433,844
経常収益計	21,103,946	20,610,806	493,140
(2) 経常費用			
①事業費			
(公益事業支出)			
研究論文誌発行費	7,154,429	7,555,994	△ 401,565
教育・研究への援助	3,000,000	0	3,000,000
講演謝金支出	144,443	77,777	66,666
研修会費用支出	645,696	653,120	△ 7,424
奨学事業費	589,390	624,250	△ 34,860
給料手当支出	5,659,985	6,063,762	△ 403,777
支部事業推進費	1,280,000	1,280,000	0
事務所賃借料支出	798,662	831,950	△ 33,288
システム改良費	0	1,075,000	△ 1,075,000
情報配信サービス費	1,575,000	1,220,500	354,500
人材活用推進事業費	0	0	0
(収益事業支出)			
キャリアデザイン支出	260,000	1,335,000	△ 1,075,000
事業費計	21,107,605	20,717,353	390,252
②管理費			
給料手当支出	5,919,985	6,323,762	△ 403,777
新法人制度対応費	890,000	0	890,000
法定福利厚生費支出	1,286,651	1,037,320	249,331
事務所賃借料支出	798,661	831,949	△ 33,288
会議費支出	344,567	479,345	△ 134,778
消耗什器備品費支出	0	0	0
消耗品費支出	235,276	145,675	89,601
会費等集金費支出	375,719	440,089	△ 64,370
租税公課支出	714,600	0	714,600
旅費交通費支出	998,860	170,810	828,050
通信費支出	265,828	290,535	△ 24,707
システム維持費支出	126,000	126,000	0
東北関東大震災寄附	1,000,000	0	1,000,000
雑支出	1,875,461	1,335,437	540,024
管理費支出計	14,831,608	11,180,922	3,650,686
③他会計への繰入金支出			
特別会計への繰入金	1,000,000	0	1,000,000
経常費用計	36,939,213	31,898,275	5,040,938
当期経常増減額	△ 15,835,267	△ 11,287,469	△ 4,547,798
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
退職給付引当金	500,000	500,000	0
経常外費用計	500,000	500,000	0
当期経常外増減額	△ 500,000	△ 500,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,335,267	△ 11,787,469	△ 4,547,798
一般正味財産期首残高	213,107,958	224,895,427	△ 11,787,469
一般正味財産期末残高	196,772,691	213,107,958	△ 16,335,267
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	196,772,691	213,107,958	△ 16,335,267

貸借対照表

（一般会計）

（平成 23 年 3 月 31 日現在）

（単位 円）

科 目	当 年 度	昨 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,054,481	3,132,458	922,023
未収入金	742,710	0	742,710
流動資産合計	4,797,191	3,132,458	1,664,733
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
利付国債	25,000,000	25,000,000	0
定期預金	375,700	375,700	0
基本財産合計	25,375,700	25,375,700	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	1,900,000	1,400,000	500,000
減価償却引当預金	0	0	0
特定資産合計	1,900,000	1,400,000	500,000
(3) その他の固定資産			
終身会費積立預金	6,000,000	6,000,000	0
事業推進基金	169,599,800	184,599,800	△ 15,000,000
その他の固定資産合計	175,599,800	190,599,800	△ 15,000,000
固定資産合計	202,875,500	217,375,500	△ 14,500,000
資産合計	207,672,691	220,507,958	△ 12,835,267
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受終身会費	6,000,000	6,000,000	0
未 払 金	3,000,000	0	3,000,000
仮 受 金	0	0	0
預 り 金	0	0	0
流動負債合計	9,000,000	6,000,000	3,000,000
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,900,000	1,400,000	500,000
固定負債合計	1,900,000	1,400,000	500,000
負債合計	10,900,000	7,400,000	3,500,000
III 正味財産の部			
一般正味財産	196,772,691	213,107,958	△ 16,335,267
(うち基本財産への充当額)	25,375,700	25,375,700	0
(うち特定資産への充当額)	1,900,000	1,400,000	500,000
正味財産合計	196,772,691	213,107,958	△ 16,335,267
負債及び正味財産合計	207,672,691	220,507,958	△ 12,835,267

収支計算書（特別会計）

（大阪大学工業会海外交流基金）

（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）

（単位 円）

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
利息収入	1,700,000	1,700,288	288	
②他会計から繰入金収入	1,000,000	1,000,000	0	
一般会計から繰入金				
事業活動収入計	2,700,000	2,700,288	288	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
海外交流助成金	3,000,000	2,360,000	△ 640,000	22年度支援学生2人(4/1出発)20万円は21年度に支払い
②管理費				
管理費支出	100,000	56,355	△ 43,645	
事業活動支出計	3,100,000	2,416,355	△ 683,645	
事業活動収支差額	△ 400,000	283,933	683,933	
当期収支差額	△ 400,000	283,933	683,933	
前期繰越収支差額	2,150,000	1,953,582	△ 196,418	
次期繰越収支差額	1,750,000	2,237,515	487,515	

正味財産増減計算書 (特別会計)
(大阪大学工業会海外交流基金)

(平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
利息	1,700,288	1,700,550	△ 262
②他会計からの繰入額			
一般会計からの繰入額	1,000,000	0	1,000,000
経常収益計	2,700,288	1,700,550	999,738
(2) 経常費用			
①事業費			
海外交流助成金	2,360,000	1,600,000	760,000
②管理費			
雑支出	56,355	71,875	△ 15,520
経常費用計	2,416,355	1,671,875	744,480
当期経常増減額	283,933	28,675	255,258
当期一般正味財産増減額	283,933	28,675	255,258
一般正味財産期首残高	101,953,582	101,924,907	28,675
一般正味財産期末残高	102,237,515	101,953,582	283,933
II 指定正味財産増減の部			
III 正味財産期末残高	102,237,515	101,953,582	283,933

貸借対照表 (特別会計)
(大阪大学工業会海外交流基金)

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,237,515	1,953,582	283,933
流動資産 合計	2,237,515	1,953,582	283,933
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
利付国債	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	100,000,000	100,000,000	0
資 産 合 計	102,237,515	101,953,582	283,933
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
III 正味財産の部			
一般正味財産	102,237,515	101,953,582	283,933
(うち基本財産への充当額)	100,000,000	100,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	102,237,515	101,953,582	283,933
負債及び正味財産合計	102,237,515	101,953,582	283,933

財産目録

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

(単位 円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	
現金 現金手元有高	199,448
普通預金 三菱東京 UFJ 中之島	11,692
三菱東京 UFJ 中之島	3,308,321
三菱東京 UFJ 中の島	2,237,515
三菱 UFJ 信託大阪支店	6,728
住友信託銀行本店	68,053
振替貯金 大阪中央郵便局	460,239
未収入金	742,710
流動資産合計	7,034,706
2 固定資産	
(1) 基本財産	
利付国債 野村證券梅田支店	9,000,000
同上	4,000,000
同上	5,000,000
利付国債 三菱 UFJ 信託大阪支店	7,000,000
定期預金 三菱東京 UFJ 中之島	375,700
利付国債 住友信託銀行本店	100,000,000
基本財産合計	125,375,700
(2) 特定資産	
退職給付引当預金	
普通預金 三菱東京 UFJ 中之島	1,900,000
特定資産合計	1,900,000
(3) その他の固定資産	
終身会費積立預金	
利付国債 住友信託銀行本店	6,000,000
事業推進基金	
利付国債 住友信託銀行本店	164,000,000
利付国債 三菱 UFJ 信託大阪支店	0
普通預金 三菱東京 UFJ 中之島	5,599,800
その他の固定資産合計	175,599,800
固定資産合計	302,875,500
資産合計	309,910,206
II 負債の部	
1 流動負債	
前受終身会費	6,000,000
未払金	3,000,000
仮受金	0
流動負債合計	9,000,000
2 固定負債	
預り金	0
退職給付引当金	1,900,000
固定負債合計	1,900,000
負債合計	10,900,000
正味財産	299,010,206

監査報告

平成23年5月6日北浜公認会計士共同事務所の公認会計士工藤隆則氏、及び平成23年5月9日工業会の高松・友廣・野村監事による監査の結果、22年度の財務諸表等が適正に表示されており、事業報告・事業計画は妥当であると認める旨、野村眞監事から報告があった。

平成23年度事業計画

1. 講演会・講習会・見学会等の開催による科学技術の振興並びに知識の啓発

[講演会の開催および開催の援助]

科学技術に関する専門的知識の啓発活動の一環としての講演会、また研究者が各研究分野において研究の成果を発表し、広く科学技術の専門的知識の現状を理解してもらう講演会を開催、および開催を援助する。

[社会人・企業向け教育講座の開催]

- ・数学講座をはじめ社会人・企業人の個人向け教育講座、企業の技術者・研究者向け導入教育・フォローアップ研修としての教育講座を、工学研究科と共同で開催する。
- ・個別企業のニーズに合わせたカリキュラムによる出前教育講座を工学研究科と共同で開催する。(講師は工学研究科教員に依頼)

[見学会の開催]

多くの一般の人に対し科学技術に関する知識の啓発のため、日頃見ることのできない工場や施設、構造物、建築・土木の工事現場等の見学会を東京、大阪で開催する。現場の関係官庁職員や関係企業職員の方々に、講演・説明をお願いする等支援を得ながら実施する。

[展示会の開催]

大阪大学大学院工学研究科・工学部並びに大阪大学工業会の科学技術に関する調査・研究活動の成果を広く知っていただくとともに、一般の人に科学技術に慣れ親しんでいただくための展示会を開催する。

[情報配信サービスの実施(工業会ホームページ)]

科学・技術的な情報、学校や大阪大学工業会或いは関係機関のイベント開催情報等の配信サービスとともに、(社)大阪大学工業会の予算・決算等の公告の掲載を行う。

「TECHNO NET」(研究・科学論文誌)の購入購読をしてもらえない方と一般の方にも、掲載に時期のずれはあるもののその内容を掲載し、広く情報を共有していただけるようにする。

2. 大学における教育・研究活動並びに科学技術に関する調査・研究活動に対する援助及び奨学

・海外交流活動の援助

将来科学・技術分野において中心的な役割が期待でき、公益の増進を図ってくれる工学研究科・工学部の若手教員(40歳以下)及び工学研究科学生(留学生も含む)が、海外に於いて研究発表するとともに、広く海外の研究者と意見・情報交換・調査活動をする等の海外交流のための海外出張を援助する。海外での活動状況は、帰国後報告させ、「TECHNO NET」に掲載し、成果を公開する。

・工学研究科・工学部の科学技術に関する調査・研究活動に対する援助

・大阪大学工業会賞の授与

科学・技術分野の将来を担う博士課程前期修了生を対象に、博士課程前期の研究内容が産業界へ貢献するポテンシャルを持ち、社会の発展に大きく貢献すると期待出来るものを表彰する。受賞研究内容は、研究・科学論文誌「TECHNO NET」にその趣旨を掲載し、会員だけでなく、広く一般の方にも公開し共有化する。

3. 研究・科学論文誌等の刊行

・研究・科学論文誌「TECHNO NET」の発行

産業界・学界研究者の研究論文、最新の技術情報、科学評論、大阪大学大学院工学研究科・工学部の調査・研究内容の紹介等を掲載した研究・科学論文誌「TECHNO NET」を年4回刊行、多くの方々に配布し、広く科学・技術の現状・開発状況等を知っていただく。「TECHNO NET」発行3ヶ月後にその内容を工業会ホームページに掲載し、購読してもらえない方々にも最新の科学・技術を紹介し、大阪大学の教育・調査・研究を中心に成果を広く社会に還元する。

4. キャリアアップの支援

・キャリアデザインワークショップの開催

将来科学技術の教育・調査・研究活動の中心的役割を務める学生に対し、キャリア教育プログラムの一環として、工学研究科・工学部と連携し、また企業の協力も得て、ワークショップを開催する。産業界における最新情報やインターシップ情報、企業情報等を企業が直接学生に知らせ、学生が企業から直接興味のある情報を聴きだせる場を提供する。同時にセミナーを開催し、学生のキャリアアップの援助、問題解決のための支援を行う。

5. その他

・新法人制度対応活動

定款の変更、一般法人への移行認可申請を実施し、一般社団法人へ移行する。

・継続公益事業の内容充実

・新規事業の検討推進。

・同窓会活動

予 算 書
(一般会計)

(平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
利息収入	4,000,000	4,000,000	0	
②会費収入				
年会費収入	9,000,000	8,500,000	500,000	
終身会費収入	9,000,000	8,500,000	500,000	
会費収入計	18,000,000	17,000,000	1,000,000	
③連合会還元会費収入				
還元会費収入	5,000,000	5,000,000	0	
④事業収入				
(公益事業収入)				
広告料収入	1,200,000	1,000,000	200,000	
公開講座収入	40,000	40,000	0	
研究支援事業収入	0	0	0	
(収益事業収入)				
キャリアデザイン収入	5,250,000	5,000,000	250,000	
事業収入計	6,490,000	6,040,000	450,000	
⑤退職給付引当預金				
取崩収入	0	0	0	
⑥事業推進基金				
取崩収入	3,000,000	3,000,000	0	什器備品等 100 新法人対策 200
⑦寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
⑧雑収入				
雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	36,490,000	35,040,000	1,450,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
(公益事業支出)				
給料手当支出	5,890,000	6,240,000	△ 350,000	
事務所賃貸料支出	850,000	850,000	0	
研究論文誌発行費	8,000,000	8,000,000	0	
教育・研究の援助	300,000	300,000	0	
講演謝金支出	200,000	200,000	0	
研修会費支出	700,000	700,000	0	数学講座 展示会
情報配信サービス費	1,600,000	1,600,000	0	
支部事業推進費	1,300,000	1,300,000	0	
奨学事業費	700,000	700,000	0	工業会賞他
研究支援事業費	0	0	0	
(収益事業支出)				
キャリアデザイン支出	260,000	260,000	0	
事業費支出計	19,800,000	20,150,000	△ 350,000	
②管理費				
給料手当支出	6,150,000	6,500,000	△ 350,000	
退職給付支出	0	0	0	
新法人制度対応費	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000	申請費等 50 コンサル費 150
法定福利厚生費支出	1,300,000	900,000	400,000	
会議費支出	500,000	700,000	△ 200,000	
旅費交通費支出	1,000,000	300,000	700,000	
通信費支出	300,000	250,000	50,000	
消耗什器備品費支出	1,000,000	0	1,000,000	地震対策
消耗品費支出	200,000	200,000	0	
会費等集金費支出	400,000	400,000	0	
事務所賃貸料支出	850,000	850,000	0	
租税公課支出	750,000	750,000	0	
会計システム維持費	150,000	150,000	0	
システム維持費支出	150,000	150,000	0	会員管理
雑支出	1,300,000	1,100,000	200,000	
管理費支出計	16,050,000	15,250,000	800,000	
③他会計への繰入金支出				
特別会計への繰入金	1,000,000	1,000,000	0	
④特定引当金支出				
退職給付引当金支出	500,000	500,000	0	
事業活動支出計	37,350,000	36,900,000	450,000	
事業活動収支差額	△ 860,000	△ 1,860,000	1,000,000	
当期収支差額	△ 860,000	△ 1,860,000	1,000,000	
前期繰越収支差額	1,088,000	1,900,000	△ 812,000	
次期繰越収支差額	228,000	40,000	188,000	

予 算 書
(大阪大学工業会海外交流基金特別会計)

(平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
利息収入	1,700,000	1,700,000	0	
②他会計から繰入金収入				
一般会計から繰入金	1,000,000	1,000,000	0	
事業活動収入計	2,700,000	2,700,000	0	
2. 事業活動支出				
①事業活動支出				
海外交流助成金	3,000,000	3,000,000	0	
②管理費				
管理費支出	100,000	100,000	0	
事業活動支出計	3,100,000	3,100,000	0	
事業活動収支差額	△ 400,000	△ 400,000	0	
当期収支差額	△ 400,000	△ 400,000	0	
前期繰越収支差額	2,237,000	2,150,000	87,000	
次期繰越収支差額	1,837,000	1,750,000	87,000	